

震災記念日に学ぶ

『2010年チリ大地震による建物被害と耐震対策』

(地震被害調査報告)

福井震災から62年です。チリでは、三陸津波を引起こしたことで知られる1960年の大地震から50年、再び M8.8の巨大地震が発生し、また津波は日本まで到達しました。東海地震と南海地震が同時に起こり、被害域が東京から九州までくらいに相当する巨大地震です。

福井大学工学研究科では、JICA 派遣専門家としてチリ・カトリカ大学に赴任してチリの建物の耐震構造を研究した経験のある小林克巳教授(建築建設工学専攻)を被害調査に派遣しました。地球の裏側では、どんな地震被害が起こったのでしょうか。1985年の地震で被災した建物は今回どうなったのでしょうか。耐震診断・耐震補強等、地震に対する備えへの教訓は何でしょうか。被害調査結果とその教訓をご報告し、耐震対策を考えます。

日時：平成22年6月28日(月)10:30~12:00

会場：AOSSA 601 会議室(福井駅東口徒歩1分)

講師：小林克巳

福井大学工学研究科 建築建設工学専攻 教授

参加費：無料

定員：100名(先着順)

主催：福井大学工学研究科

後援：(財)福井県建設技術公社、(社)福井県建築士事務所協会

問い合わせ先：福井大学工学研究科 建築建設工学専攻 小林研究室

TEL&FAX:0776-27-8591 e-mail: katsumik@u-fukui.ac.jp

お知らせ

同日13:00 から、(財)福井県建設技術公社主催の「耐震改修基礎知識研修会(定員100名、無料)」があります。

13:10~13:40 「耐震改修と法律」 福井県土木部建築住宅課 担当者

13:40~14:40 「耐震性能評価と判定基準の理論的背景」 井上圭一(福井大学工学研究科建築建設工学専攻 講師)

14:50~15:50 「耐震診断報告書データの活かし方」 磯 雅人(福井大学工学研究科建築建設工学専攻 准教授)

15:50~16:20 「耐震改修工法選択の基礎知識」 櫻川幸夫 ((社)福井県建築士事務所協会 副会長)

この研修会への参加申し込みは、福井県建設技術公社ホームページ(<http://www.fk-kosha.or.jp>)からできます。